

極低温センターは地域貢献の一環として、県内の小・中・高等学校の理科実験用に液体窒素や専用機材を無償で提供しています。-196℃の液体窒素は、普段見ることがない低温の世界を手軽に体験できる非常に優れた教材です。しかしながら、液体窒素の正しい取り扱いを知らずに実験を行っている先生方、あるいは液体窒素を使った経験がないために低温実験を躊躇している先生方も少なくないようです。そこで本講座では現場の先生方を対象に、液体窒素を用いる際の保安上の諸注意、ならびに具体的な活用方法等の講習・実技指導を行います。

開催日時：平成25年8月16日(金) 13:30～16:30

開催場所：琉球大学工学部2号館大会議室及び極低温センター

担当講師：仲間 隆男(琉球大学極低温センター長)
宗本 久弥(琉球大学極低温センター技術専門職員)
辺土 正人(琉球大学理学部物質地球科学科准教授、極低温センター併任)
與儀 護(琉球大学理学部物質地球科学科講師、極低温センター併任)

受講対象者：小, 中, 高校の理科教員 30名

受講料：無料

実施日	時間	講座内容
8月16日(金)	13:30～16:30	液体窒素の取扱と活用方法

事故を起こさないための講座ですが、実技も行いますので、万が一に備え障害保険はあった方がよいと思います。服装は動きやすい普段着とします。